

■学修の成果に係る評価

◇ 履修方法および卒業必要単位一覧

女子栄養大学短期大学部

〔食物栄養学科〕

(2018年度入学生以降)

	資格を取得しないです卒業するための要件	栄養士の資格を取得して卒業するための要件	フードスペシャリスト受験の資格を取得して卒業する要件	栄養士とフードスペシャリスト受験の資格を取得して卒業する要件	栄養士と栄養教諭の資格を取得して卒業する要件	栄養士・フードスペシャリスト受験・栄養教諭の資格を取得して卒業する要件
栄養士必修科目	14 単位以上 ※卒業必修科目、卒業選択必修単位を必ず履修すること	50 単位	20 単位以上 ※食品学総論、食品学各論（食品加工学を含む）、食品学実験（食品加工実習を含む）、食品衛生学、栄養学総論、調理学、基礎調理学実習〈1〉・〈2〉、調理科学実験（官能評価・統計処理を含む）及び卒業必修の選択必修単位を必ず履修すること	50 単位	50 単位	50 単位
専門科目	48 単位以上 ※栄養士必修科目の選択科目、専門科目、基礎・教養科目より45単位以上を履修すること ※専門科目の実践栄養学演習及び基礎・教養科目の就業支援演習 I・II を必ず履修すること	11 単位以上 ※実践栄養学演習を必ず履修すること	42 単位以上 ※栄養士必修科目の選択科目、専門科目、基礎・教養科目より34単位以上を履修すること ※実践栄養学演習、食料経済（フードマーケティング論を含む）、食品科学（食品物性・機能論を含む）、就業支援演習 I・II を必ず履修すること	11 単位以上 ※実践栄養学演習、食料経済（フードマーケティング論を含む）、食品科学（食品物性・機能論を含む）の3科目を必ず履修すること	11 単位以上 ※実践栄養学演習、情報処理・生物統計演習、健康づくり運動処方、健康管理スポーツ実践の4科目を必ず履修すること	11 単位以上 ※実践栄養学演習、食料経済（フードマーケティング論を含む）、食品科学（食品物性・機能論を含む）、食品化学実験、情報処理・生物統計演習、健康づくり運動処方、健康管理スポーツ実践の7科目を必ず履修すること
基礎・教養科目	6 単位以上 ※就業支援演習 I・II を必ず履修すること	6 単位以上 ※就業支援演習 I・II を必ず履修すること	6 単位以上 ※就業支援演習 I・II を必ず履修すること	6 単位以上 ※就業支援演習 I・II を必ず履修すること	6 単位以上 ※就業支援演習 I・II、日本国憲法、外国語コミュニケーションの4科目を必ず履修すること	6 単位以上 ※就業支援演習 I・II、日本国憲法、外国語コミュニケーションの4科目を必ず履修すること
教職必修科目	—	—	—	—	15 単位	15 単位
自由選択科目	—	—	4 単位以上 ※フードスペシャリスト論、フードコーディネート論の2科目を必ず履修すること	4 単位以上 ※フードスペシャリスト論、フードコーディネート論の2科目を必ず履修すること	—	4 単位以上 ※フードスペシャリスト論、フードコーディネート論の2科目を必ず履修すること
合計	62 単位以上	67 単位以上	66 単位以上	71 単位以上	82 単位以上	86 単位以上